

いっしょに

飯南



飯南町広報

平成18年 1月20日

No.13



1月号

町長年頭あいさつ

飯南町議会定例会

特集行政改革・中期財政計画・お知らせなど

元旦マラソン(志々公民館)

謹賀新年

年頭あいさつ

飯南町長
山崎英樹



町民の皆様、明けましておめでとございます。昨年中は町政の推進につきまして、温かいご理解とご協力を賜りましたこと、厚くお礼申し上げます。

昨年一月一日、降りしきる雪の中「飯南町」が力強く幕を開けましたが、十二月にはかつてない大雪に見舞われ、本町も大きな被害を受けました。何といっても、尊い人命が失われたことは、本当に残念です。被災された皆様に、そして町民の皆様が大変なご苦労をなされていますことに、衷心よりお見舞い申し上げます。

こうした中、地域住民の皆様、飯南町建設業協会やボランティア団体をはじめとする各関係機関など、多くの方々に町民生活の維持・安定にご尽力いただき、心より感謝しお礼申し上げます。

町におきまして、災害警戒本部を設置し、対応に全力

を挙げてきました。また私も早速、澄田県知事と面談し、県の支援を要請致しました。引き続き全力で対応してまいります。

また、こうした時に、お互いを助け合う「地域の力」が問われます。みんなで力を合わせ、この冬を乗り越え、春に向かつて行くことはありませんか。

さて、昨年は合併初年度であり、新町としての「一体感づくり・形づくり」に力を注ぎました。九月には合併記念式典を挙行し、「町民憲章」「町の本・町の花」「町民歌」を発表しました。町民歌は、各学校の学習発表会で児童が元氣よく歌っている姿を見て、本当に嬉しく思いました。

私は町長就任に当たり、先ずは旧頓原町・旧赤来町の架け橋となつて、一体感づくりに努めたいと申し上げてきましたが、この一年で大きな一歩を踏み出すことができたと感じています。

本年は町が誕生して二年目で、一年の助走を終えこれからという、非常に大切な年です。

時々「合併して良いことが無かった」という声を聞くことがあります。合併は手段であり、結果ではありません。「より良い町とするためにみんなで考え行動し、これから築いていく」ことをみんなで再度認識し、本年に望みたいと思います。

現在、まちづくりの指針となる「総合振興計画」の策定作業を、町民代表の皆様と進めており、広く意見をいただく中で仕上げていきます。

また、十二月に「行政改革推進委員会」から「行政改革の答申」をいただきました。今後これを基に、具体的な取り組みを検討し、町民の皆様のご意見を聞き、実行に移したいと考えます。

昨年の国勢調査によれば、本町の人口は減少が続いています。基幹産業である農林業の振興、保健福祉の充実を図る必要があります。

水田農業にあつては、来年度から始まる「新たな経営対策」への対応、和牛に関して

は「和牛の本場飯南町」として、来年度開催される全国和牛共進会への取り組み、さらには、森林や諸々の資源を交流事業と結びつけた「農林商工業が複合した新しい産業づくり」に取り組みます。

そして、保健・医療・福祉の連携強化により介護予防へ取り組みなど、町民の皆さんの健康・安心づくりに努めます。

いよいよ、飯南町の「改革と挑戦」が始まります。私は新年を迎え、決意を新たに「いのちの彩る里 飯南町」元氣で優しいまちづくりに、全力であたつてまいります。

町民の皆様の一層のご支援とご協力をお願いいたします。と共に、この一年の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



12月13日から22日まで、平成17年度飯南町議会定例会が開かれました。今回は、飯南町福祉事務所設置条例の制定など条例関係3件、工事請負契約変更契約の締結1件、一般会計補正予算など予算関係7件を提出し、いずれも原案どおり可決されました。

■島根県議会議員の選挙区

選挙区割りには、公職選挙法で市町村合併後の郡市を単位とすることとされています。

議員定数の基となる国勢調査の速報値が先日発表され、飯石郡は公職選挙法により一定の人口に満たず、雲南市・出雲市・大田市・邑智郡のいずれかと合区することとなります。

■国勢調査の速報値

十一月に速報値が発表され、本町の人口は五、九七九人でした。前回調査より五六二人（八・六パーセント）減少し、前回の減少率五・一パーセントを上回りました。今後は一層の産業振興と、定住対策を関連させた対策が必要です。減少に伴う財政的な影響額は、今後五年間の普通交付税が最大で約一億二千万円の減額となる見込みです。

■職員の給与改正

本年度、給与構造の抜本的な改革について人事院勧告がなされました。主な内容は、「給料月額平均四・八パーセント、中高年層では最大七パーセントの、大幅な給与水準の引下げ」「勤務実績に基づく昇給制度の導入」などです。

現行の給与体系を抜本的に見直し、能力・実績主義を重視する改正です。

同勧告は、地域間の民間賃金の格差、現下の厳しい地域経済の状況等によるものです。町職員給与も国に準じた給与

体系へ見直し、来年度から実施する考えです。

■生命産業創造プロジェクト

研修会の開催など具体的な事業実施が図れるよう、推進体制を構築しています。町内の各種団体と連携を図りながら、本町に相応しい「新しい産業形態」を考えています。

「株式会社サプロ島根」は、本町へ移転し、十一月から旧小田保育所で操業を開始されました。従業員は地元で雇用されており、地域に根ざした会社としての発展を望みます。



「サプロ」工場内

■水稻の状況

本年の作況指数は全国で一〇一、島根県は一〇二でした。来年度の本町生産数量配分は、JA雲南管内での調整等によ

り昨年並みの見込みで、一月に具体的な生産目標数量を明示する予定です。

JA雲南では「売れる米作り」の更なる推進を図られており、町としては本年度、新規の県単事業により、飯南町ライセンサーに色彩選別機を導入し、良質米生産の推進を構築する計画です。

■農業大学校林業科の受け入れ

県が、宿舍として飯南高旧教員住宅の改修を行われるなど、来年四月の本町での開校に向け、予定どおり進んでいます。

町も地元の協力を得ながら、食事の提供や通学の利便性の確保などを検討しています。

■福祉事務所の設置

平成十八年四月の設置に向け、担当職員が研修を受けています。特別障害者手当、児童扶養手当等の認定事務の指導を受けるなど、諸準備を進めています。

一般会計補正予算

公債費負担適正化計画に基づく繰り上げ償還金を主なものとする、総額2億5,632万円の追加補正です。財源は、国・県支出金4,497万円、地方債4,740万円、地方交付税1億699万円などです。

- 「立ち上がる産地育成事業」による色彩選別機導入事業……………1,500万円
- 公共土木災害復旧費の追加など災害復旧費……………7,222万円
- 公債費負担適正化計画に基づく繰り上げ償還金……………1億3,587万円

特別会計の主な内容

- 老人保健会計で医療費の増加に伴う補正……………1億288万円
- 公共下水道会計で工事費……………1,344万円

くりのために

特集

1

行政改革①



行政改革答申を町長へ提出

12月12日、吉塚徹飯南町行政改革推進委員会会長（島根県立大学教授）は、6回の委員会審議を経てまとめた「飯南町の新たなまちづくりのための行政改革答申」を山崎町長に提出されました。今回の答申は、8月29日に町長が同委員会へ諮問したテーマを基に、具体的な数値目標を定めたものです。

■町長が諮問した3つのテーマ

- ① 赤字再建団体への転落阻止と10億円の基金確保
- ② 住民と協働するシステムの確立
- ③ 住民との情報の共有化

今月号では、答申された主な事項を紹介し、次回からはその具体的な内容を説明します。

答申された主な事項

◆財政の健全化

- ① 平成二十一年度までの五年間で、投資的経費を除く歳入歳出の収支均衡を図る。
- ② 平成二十一年度末基金十億円（合併特例基金等を除く）を確保する。
- ③ 「事務事業の整理に係る基本方針」に基づく改善率等の履行と早期確保を図る。



答申の期間設定

平成十七年度を初年度とし、数値目標達成年度を平成二十一年度としています。

これは、国から求められている「集中改革プラン」※注1と同じ期間設定です。

◆適正な職員数・公正な給与

- ① 一般行政職員（保育士職を除く）の10%以上の削減を図る。
- ② 財政健全化のために、地域の実情を勘案し、給与カット等の措置を講ずる。

◆行政組織機構のあり方

- ① 総務・企画・住民・保健福祉、事業部門に整理し、課等の統合を図る。

- ② スタッフ制を導入し、係数を半減、管理職員数を30%以上削減する。

◆公の施設の管理運営

- ① 今年度中に「直営・民間譲渡・指定管理者制度移行」に施設区分を行う。
- ② 遊休施設の活用と、既存施設のリニューアル化による施設利用計画を策定する。

◆外郭団体の見直し

- ① 開発公社は年次計画を樹立し、部門ごとに経営譲渡などを推進する。
- ② 第三セクターは、開発公社部門との経営統合などにより、経営改善を図る。

◆保育所運営のあり方

- ① 住民検討委員会を設置し、保育所のあり方を協議し、

運営改善を行う。

◆病院・診療所のあり方

- ① 病院住民検討委員会（仮称）などで、今後のあり方を十分議論する。

◆社会福祉施設事業運営のあり方

- ① 委託事業の見直しと、民間参入の促進により、コスト削減を図る。
- ② 地域で支えあえるシステムづくりを確立する。

◆住民要望のルール化と情報の共有

- ① 平成十八年度から、飯南版ワークシエアリシング※注2を積極的に推進する。
- ② パブリックコメント制度※注3を導入する。
- ③ 住民提案による事業制度を創設、住民自らが運営する住民自治組織を確立する。

※注1：今年度から21年度までの「行政改革の具体的な取り組み」を、住民に分かりやすく明示した計画

※注2：より多くの人で仕事を分け合うこと

※注3：町の基本的な政策や条例等の策定過程において、案の段階で公表し住民との意見交換等を行いながら、最終的な意思決定を行っていく一連の手続き

中期財政計画①

平成17年度～平成21年度

飯南町の財政運営の指針(5年間)を定めました

計画の大きな柱(達成目標)

全国各地で市町村合併が進んでいます。国や地方の財政状況は深刻さを増し、行政改革の推進が最大の課題となっています。本町でも、行政改革の答申がなされたところであり、町の継続的発展には「財政の安定化」が重要な課題となっています。

そこで、町は今後5年間の財政運営の指標として「中期財政計画」を定め、財政の健全化を図ります。

この計画は、今後の「町財政の指針」となりますので、今月から3回にわたりその概要をお知らせします。

中期財政計画では、次の三つの項目を目標としています。

① 五年後に歳出のうち投資的経費に充当する一般財源を除いた額が収支均衡

* 一般家庭に置き換えれば、家の改築など特別なものを除いた支出額が、収入の範囲内に納まることです。

② 基金残高十億円の確保(地域限定基金、合併特例債基金を除く)

* 一般家庭に置き換えれば、普通貯金などで、特別な目的のための貯金(家の建設目的など)を除く額です。

③ 起債制限比率を標準(十五〇%)以下に抑制

* 市町村の財政状況を示す指数で、借金が多い場合、数値が大きくなります。

平成十六年度の飯南町の指数は十六・六%で、このまま推移すれば平成二十年に二十%を超えます。

基本的な方策(取り組み)

三つの目標を達成するため、次のような取り組みを行います。

① 経常的な経費(人件費、物件費、補助費等)の徹底した削減

* 適正な定員管理を行うほか、事務事業の徹底した見直しを行います。

② 投資的経費とこれに充当する起債額の限度額設定

* 道路改良予算などの上限を八億円と定め、借金の限度額も定めます。

③ 政策的経費のスクラップアンドビルド

* 必要な事業を進め、役目を終えた事業などは廃止をします。

④ 特別会計と一般会計の負担の明確化

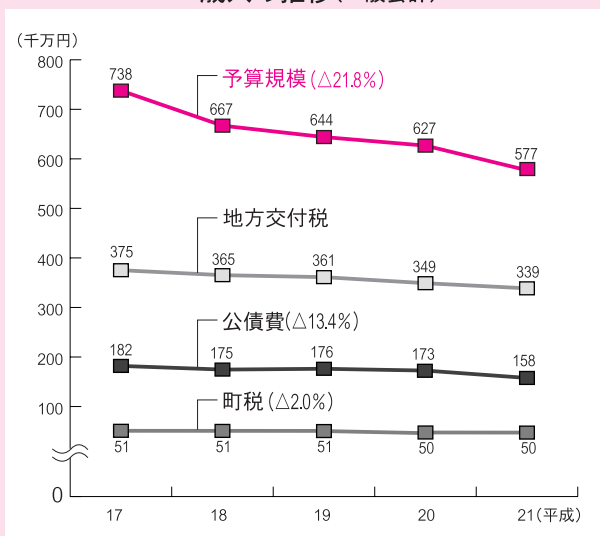
* 特別会計に対する一般会計

からの繰入金を、定められた範囲の中で行います。

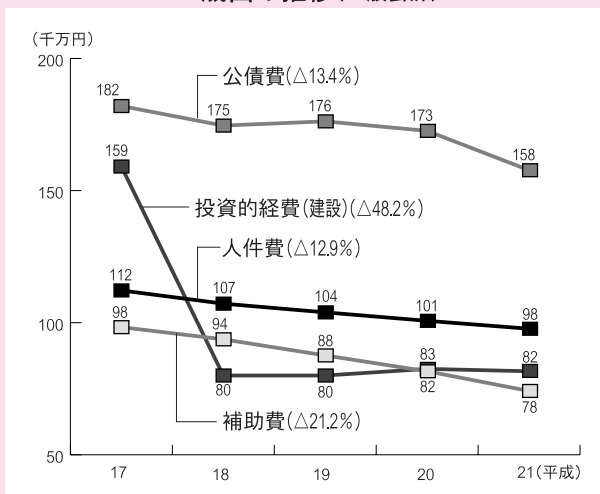
⑤ 町債の繰上償還の実施

* 起債制限比率が二十%を超えると、町独自の運営が出来なくなることから、借金の繰上償還を行い、適正な水準まで引き下げます。

歳入の推移(一般会計)



歳出の推移(一般会計)



△=平成21年度の平成17年度に対する割合(%)

● 今後の掲載予定 2月号…具体的な目標数値など
3月号…計画を達成するための方法など

※注1: 必要性の少ない事業・組織を廃止し、新たなものを立ち上げること



記録的な積雪

●観測史上最高の134センチを記録

※注



昨年十二月中旬より、全国各地で寒波に見舞われ、本町赤名では、十二月としては観測史上最も多い一三四センチの積雪を記録するなど、近年にない大雪となりました。

この大雪の影響で、二人が亡くなられ、家屋や農業施設等に多大な被害をもたらしていますが、多くの方々に町民生活の維持・安定にご尽力いただき、感謝いたします。

町では、この大雪における被害状況の調査を、自治区長さんを通じて実施しました。現在は調査状況を取りまとめ、集計結果は後日、紙面等を通じて皆さんにお知らせします。

※注：アメダス（地域気象観測システム）が1981年赤名へ設置されてからの最高記録

平成18年度の標準小作料等が決まりました

■標準小作料

農地の区分	小作料の標準額	備 考
上 田	9,000円	水稻(10a当り収量)500kg
中 田	6,000円	水稻(10a当り収量)420kg
下 田	標準額を定めない	
畑	標準額を定めない	

※下田及び畑の標準小作料は、借り手と貸し手で話し合いの上決定願います。

※未整備田等耕作条件の不利な農地は、標準小作料を引き下げることができます。

■農作業賃金

区 分	18年度料金
一 般 作 業	650円～1,000円／時間



■作業料金

区 分	条 件	18年度料金
育 苗		750円／箱 ・受託者：種子持ち ・消費税・運搬費込み
	荒起し	7,000円／10a
耕 う ん	荒 代	3,000円／10a
	植 代	4,000円／10a
田 植	施肥付	7,500円／10a ・委託者：肥料持ち
	従来のもの	7,000円／10a ・委託者：肥料持ち
防 除	水和剤	2,000円／10a ・委託者：農薬持ち
	粉 剤	1,000円／10a ・委託者：農薬持ち
刈 取	コンバイン	20,000円／10a ・委託者：紐持ち ・受託者：周辺刈 ・結束は5,000円増 ・湿田、倒伏の状態では加算あり
乾燥・刎摺		1,000円／30kg



感謝状を受ける櫻井秀憲元副団長



一月八日(日)、頓原農村環境改善センター「みせん」を会場として消防団出初式を挙行しました。総勢二七五人の消防団員が出動し、終始厳粛な雰囲気の中で行われました。

式典では、山崎町長が「町民の安全と安心の確保には、消防団へ期待するものが大きい」とあいさつ、森島団長が「昨年は火災が五件発生した。今年は一層の火災予防に取り組み、火災のない年となることを節に希望する」と訓示を述べられました。

式典に先立ち、頓原連坦地で街頭行進を行いました。沿道では、地域の方が団員に対し、町旗を掲げて温かい拍手や声援を送る姿が見られました。団員もそれに答えるかのように、両腕をしっかりと振って行進していました。

火災は、ちよつとした不注意から発生するものがほとんどです。誰もが防火意識を高め、安全・安心な暮らしを守りましょう。

短歌

赤名短歌会

十二月歌会詠草

- *「ありがとうございしました」と焼香し歌友と悼む師を失いしと
- *唐突に師は逝きませり晩秋の澄める夜空の星になりしか
- *子等の他に知る人のなき土地に来て信じられない師の計を聞きぬ
- *こころなしか常より多く歌を褒め去られし師の背今も思ふ
- *秋深き日師は逝きませり長年の教え心に冥福祈る
- *菊の香の澄みとり主人なき歌友の館に夕光長し
- *突然に耳を疑う師の計報快復ねがいし祈りも空しく
- *親しみを込めて吾呼ぶ師の声が今も聞こゆる街角の先
- *古きより自動車の旅師の供で短歌の会へ思い出多し
- *年月を頼り慕いし恩師は逝かれ歌会の我等なんともわびし
- *生き残る特攻隊の君なれば平和を願う遺詠に力

- 安部 教子
- 日高美代子
- 本間 麗子
- 石田フクエ
- 貝森フミエ
- 源 光子
- 三島 久恵
- 門所 詠子
- 佐々木りく子
- 難波 幾子
- 中村三四二

俳句

琴峯華俳句会

忘年句会(自作句)

- *大雪の屋根見上げては溜息す
- *落葉して隣家同近に迫りけり
- *日ぬくりの後何枝か夜の静寂
- *自動ドア忙しく動く年の暮
- *電飾の瞬く梢星の聖夜
- *家解かれ残る南天雪かむり
- *長き過去に短かき未来炬燵守る
- *冬ざれて四方に色なき山の駅
- *町寂し師走も人影疎らなり
- *煤払いいつも笑顔の七福神
- *老ひとり冬至の南瓜の煮え具合
- *不作だと云いつ届きし柚子四、五ヶ
- *厳冬に凍と聳ゆる琴引山
- *年用意後に廻して雪を掻く
- *猪鍋を囲み余生を温たむる

- 石田 シヅカ
- 奥野 王青
- 垣内 良野
- 片山 素文
- 佐々木 康子
- 庄司 あさの
- 林 勝子
- 原 コウ
- 張戸 ユキ女
- 政本 進美
- 源 雨光
- 森 征子
- 門所 詠子
- 山崎 智恵美
- 垣内 峯雅

雪景





こんにちは 中山間地域 研究センターです

上来島にある島根県中山間地域研究センターは、全国で初の中山間地域の諸課題を総合的に研究する機関として、平成15年4月に本格稼働しました。みなさんにこのセンターを知ってもらうため、これから毎月、センターでの取り組みや研究内容について紹介していきたいと思ひます。

何やってるの？

▼中心は研究や試験です

当センターの主な仕事は、試験研究です。

集落問題などの地域研究、中山間地の農業、畜産の振興、鳥獣対策や、森林の施業に関する研究等を行っています。

これらの研究内容や成果については、研修会や発表会、報告書などを通して周知するとともに、県の施策や現場普及に役立てています。

▼情報機能が充実しています

当センターには最新鋭の地情報システム(GIS)があり、広く県民との情報共有ができるしくみを整えています。

このほか、図書室や展示ホールも一般開放しています。

▼研修にも力をいれてます

研修もセンターの大きな仕事。各種研修会や、要望に応じた講座も開催しています。

いろいろあります

▼視察できます

自治会やサークル等の集まりでお越しただければ、施設案内及び研究内容の説明をします。(事前にご連絡ください)

センター内視察の様子



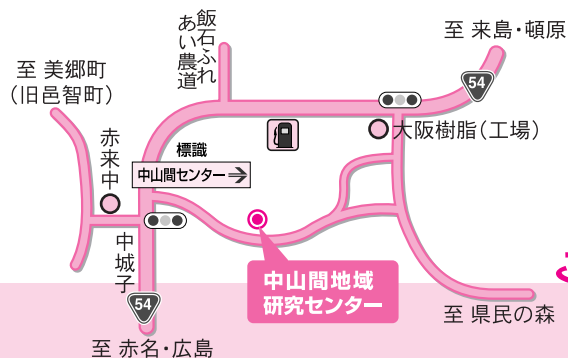
▼出前講座やってます

研究内容の出前講座をします。(日程調整が必要です)

▼図書室を覗いてください

図書室は土日にも開いています。本の貸し出しも、もちろんできます。

センターの場所



図書室



ご利用案内

▼開所時間

毎日午前9時～午後5時(年末年始を除く)

▼図書室の利用時間

毎日午前9時～午後5時(年末年始を除く)

▼研修

センターが開催するものは、インターネットでご案内します。

▼会議室の利用

各会議室を貸し出しします。(有料)

- ・大会議室(最大100名)
- ・第2研修室(最大40名)
- ・小会議室(最大15名)

▼相談

研究員が各種のご相談に応じます。(事前に連絡をお願いします)



お問い合わせ

島根県中山間地域研究センター(企画調整スタッフ) 〒690-3405 飯南町上来島1207

電話(0854)76-2025(代表) ●ファックス(0854)76-3758 ●ホームページ<http://www.chusankan.jp/>

いのち 彩る 生活^⑩

新年明けましておめでとうございます。皆様方には、ご健勝に新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

飯南町は、十二月から雪の季節となりました。絶え間のない降雪で、見た目の清浄な様相とは裏腹に、雪は人の命を奪う“雪女”の姿でもあり



飯南病院 院長
保健福祉センター長
萬代 恵治



来島診療所 所長
安田 勲

新年のぞあいさつ

ました。

この天候の中、患者様には飯南病院をご利用頂いており、それぞれの方への的確な診断・治療での対応を心がけています。

病院のひとつの柱に、「検診(健診)」を掲げています。基本検診、人間ドック、住民検診、がん検診、職場健診などがそれにあたります。病気の早期発見はもとより、生活習慣病の予防に役立ちます。人に頼らず生活できる『健康寿命』の一日でも長いことを祈って、

いただくことになりました。

また、昨年十一月からは萬代院長はじめ、スタッフの協力により、週一回の整形外科外来を開設することができました。関係者の皆様のご理解とご協力を、この紙面をお借りして改めて感謝申し上げます。

一つの自治体の病診連携は如何にあるべきか、どのような形が優れているか、試行錯誤を繰り返しながら、亀裂を生まないように配慮して急がず、しかし着実に実のあるものに、

病院業務に邁進いたします。

住民の多くの方々に「病院を利用して、健康に生きよう」「病院を頼りにするよ」と大声でおっしゃっていただく日を目指して、関係諸機関ともども奉仕いたします。

皆様方のご支援をお願い申し上げますとともに、皆様方のご多幸をお祈りして新年のご挨拶とします。

飯南病院



来島診療所



新規採用職員

1月1日付で、新規職員を採用しました。

飯南病院看護師 高倉 由紀子

分からないことだらけで、ご迷惑をおかけすると思いますが、皆様から多くの事を学びたいと思います。よろしくお願いいたします。



飯南病院 ☎72-0221(代表)

診療科目

内科・外科・整形外科・小児科・産婦人科・眼科・歯科口腔外科・リハビリテーション科

来島診療所 ☎76-2309(代表)

診療科目 内科・整形外科

所得税確定申告が始まります



税務署から確定申告書類の送付を受けている方は、説明書をよく読み、収入・支出の資料・証明書・帳簿等をあらかじめ集計しておいてください。

平成17年分申告相談日程表

受付時間（午前）9:00～12:00 （午後）13:00～16:00

相談日	午 前	午 後	会 場
2月16日(木)	角井	志津見	さつき会館
2月17日(金)	川東	獅子	
2月20日(月)	川西		
2月21日(火)	佐見(大年・伸和)	佐見(程原・上組)	ふれあいホール「みせん」
2月22日(水)	長谷	寺沢	
2月23日(木)	奥畑	町区(一番町・社日町・大仙町・上町・中町)	
2月24日(金)	上区	町区(本町・横町・新道町・万対町・恵比寿町・寺町)	
2月27日(月)	敷波(古城・稲荷・田鍬)	敷波(琴引)・都加賀(隠岐原)	
2月28日(火)	花栗	都加賀(殿居・国倉)	来島 基幹集落センター
3月1日(水)	下来島(保賀・松本中部)	下来島(松本西部・川尻)	
3月2日(木)	野萱(琴麓)	野萱(塚原・三田市)	
3月3日(金)	野萱(野萱)	野萱(下三田市・野萱団地)	
3月6日(月)	真木(奥真木)	真木(口真木)	
3月7日(火)	小田(奥小田・中小田)	小田(口小田)	谷高齢者コミュニティセンター
3月8日(水)	上来島(上来島・安江)	上来島(杉戸・横路)	
3月9日(木)	谷(塩谷・畑田)	谷(井戸谷)	赤名農村環境 改善センター
3月10日(金)	下赤名(東区)	下赤名(石次・福田)	
3月13日(月)	上赤名(北野)	上赤名(中区)	
3月14日(火)	上赤名(向谷・瀬戸)	下赤名(千束・中通)	
3月15日(水)	赤名(上市・中市)	赤名(下市・衣掛団地)	

■申告に必要なもの
印鑑・給与支給報告書(源泉

■会場は非常に混み合います
ご自分で作成できる方は国

★確定申告書はコンピュータで印字しますので、記入しないでお越しください。
★年金や給与だけの方も、源泉徴収された所得税の還付が発生する場合もありますので、還付請求を忘れないでください。
★給与や年金以外の所得が二十万円以下の方は、確定申告する必要はありません。

徴収票)・公的年金等支払報告書・生命保険料の支払証明書・損害保険料の支払証明書・医療費支払証明書・国民年金保険料支払証明書又は領収書
※農業所得のある方は、JA購買品の確定申告用仕訳書等を最寄りのJA支所でお受け取りになってからお越しください。

■お問い合わせ先
住民課 TEL七六二二二三

税庁や広島国税局のホームページ等(下記参照)をご利用になり、郵送等で申告されることをお勧めします。
また、大東・三次・出雲などの税務署をはじめ、三次合同庁舎では広島国税局が直接申告指導を行っていますので、ご利用ください。

申告は自分で書いて
お早めに!

広島国税局・税務署

■確定申告期限

所得税・贈与税三月十五日(水)
消費税・地方消費税(個人事業者) 三月三十一日(金)

■ホームページをご利用ください

国税庁および広島国税局では、インターネットを通じて確定申告に役立つ情報などの提供を行っています。

所得税や消費税の確定申告等を作成できるコーナーなどがありますので、ぜひご利用ください。

第1回 飯南町スキー大会開催

- 開催日 2月12日(日)
- 種 目 アルペン(大回転) クロスカントリー
- ※両種目とも、小学生から一般まで、世代ごとに部門を設けています。
- 参加資格
 - ・町内に在住または勤務されている方
 - ・町内スキークラブ在籍者
- 参加料 学生100円 一般200円
- 申込締切 1月27日(金)

お問い合わせ先/教育委員会TEL72-0301

ホームページアドレス

国 税 庁
広島国税局

<http://www.nta.go.jp/>
<http://www.hiroshima.nta.go.jp/>

国民年金 保険料納付は 口座振替が便利でお得です



国民年金保険料の納付は、現金で納めていただくほか、ご自身やご家族の口座からの口座振替や、パソコン・携帯電話からの電子納付などがあり、大変便利になりました。

早く納めてお得

【口座振替早割納付】

口座振替制度を利用するとき、納付を一カ月早くすると、月々四〇円の割引があります。

まとめて納めてお得

【前納】

保険料を一年分または半年分まとめて支払うと割引があります。

☆これだけお得

一年分…二、八九〇円
半年分…六六〇円



まとめて口座振替納付がお得

【口座振替前納】

まとめて一年分（または半年分）を口座振替で前納すると、さらに割引があります。

☆これだけお得

一年分…三、四二〇円
半年分…九三〇円

※平成十八年四月からの口座振替前納をご希望の方は三月二十日までに手続きをしていただく必要があります。

納付に関する手続きについては、社会保険事務所または住民課へお問い合わせください。

■お問い合わせ先

住民課 七六―二二二三

島根県が「個人住民税滞納整理要領」を定めました

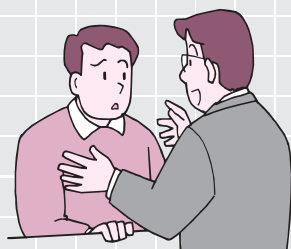
個人の町県民税の滞納が増加しています。個人の町県民税は、市町村が徴収しますが、このほど島根県は地方税法の規定により「個人住民税特例滞納整理要領」を策定いたしましたので、要領に該当する滞納は町から県へ滞納処分差し押さえ等）を引き継ぎ、県が整理を進めることとなります。

■参考（県へ引き継ぐ手順）

- ① 県と町により、対象となる方の選定を行います。
- ② 町から対象者に対し、県へ引き継ぐ予告を行います。
- ③ 県から対象者に対し「引受通知および滞納整理実施予告」が送付されます。
- ④ 滞納整理（財産の差し押さえ等）が実施されます。

■お問い合わせ先

住民課 七六―二二二三



暫定水道料金に ご理解とご協力を

水道料金は、毎月メーター検針をして、その使用水量に応じた料金を決定することとなっています。

しかし、本年は例年になく大雪となり、水道メーターの検針が困難な箇所があります。このような箇所につきましては、前月の使用量や昨年同月の使用量等を勘案し、暫定料金を請求させていただきます。検針を行った後で精算する方法をとらせていただきます。皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

■お問い合わせ先

上下水道課 七二―一〇四一

児童生徒の安全な登下校 確保にご協力ください

全国で児童生徒の登下校を狙った事件が後を絶たず、本町でも不審者が出没することがあります。

このような事件から児童生徒の安全を確保するには、登下校時の見守りや情報提供など、地域の皆様と関係機関の連携が不可欠です。

町民の皆様には今一度ご理解をいただき、不審に思われる情報などは、教育委員会またはお近くの学校・警察・役場へご連絡ください。

■お問い合わせ先

教育委員会 七二―〇三〇一

温風暖房機の機種をご確認ください

FF式石油温風機



※グレーもあります

石油フラットラジアントヒーター



※ホワイトもあります

松下電器産業㈱製のFF式石油暖房機で、一酸化中毒による死亡事故が発生しました。使用中の暖房機が該当機種でないか、お確かめください。

詳しくは、同社のフリーダイヤルまでお問い合わせください。

■フリーダイヤル

☎0120-872-773

新たな交流施設が誕生

1/13(金)
竣工

酒づくり交流館

赤名



この施設は、酒づくりに関するイベントの実施や、都市との交流・地域文化の体験・地域づくりの拠点など、様々な利用ができます。

今回は、課題であったトイレ・交流ルーム・ロッカルーム・調理室の整備を行いました。

つがが工房

1/15(日)
竣工

都加賀



都加賀地区の地域振興施設として誕生しました。主に、地域の方が農産物加工を目的に使用されますが、作られた加工品は、同施設内やぶなの里でも販売される予定です。

手作りの温かい加工品を通じて、様々な交流が芽生えることが期待されます。

県産材の有効利用を目指しています



本年度より始まった「水と緑の森づくり税事業」の一環として、町内では赤来町商工会、赤来町・頓原町両建築組合による、県産材を利用したベンチやプランター作りが行われています。

出来上がったものは、町内の各団体等に配布され、有効に活用されています。

この活動の広報活動として、10月23日の「町民まつり1部」、12月13日の「赤来中木材加工教室」が行われました。

赤来中木材加工教室と完成した木製プランター

新春書初め大会

一筆一筆に願いを込めて



頓原文化協会主催の書初め大会がみせん(2日)とさつき会館(5日)で行われました。

今年で12回目となるこの大会は、みせんで本間美智子さん(花栗)、さつき会館で升本早苗さん(八神:川東)が指導されました。参加された皆さんは、新年の抱負など様々な言葉を思い浮かべ、紙いっぱい力強く筆を運んでいました。

とんばら維持出張所からのお知らせ 東谷交差点の改良工事を実施



雲南市加茂町東谷地内の国道54号と市道東谷線の交差点で、改良工事を行っています。この交差点はカーブ区間にあり、国道に右折レーンがないため、追突事故等が発生していました。それを解消することを目的として、国道に右折レーンを整備する工事を行います。

また、工事に伴い、国道及び市道の切り回しや一時的な交差点位置の変更などが生じます。

工事期間中は、ご不便をおかけしますが、みなさんのご理解とご協力をお願いします。

お問い合わせ
〒690-3207 島根県飯石郡飯南町頓原1618-4
国土交通省頓原維持出張所 TEL(0854)72-0004 FAX(0854)72-0726
HPアドレス: <http://www.matsukoku-mlit.go.jp/tonbara-iji>

やすらかに

12月届出分

お名前	親族	地区
難波 絹枝様 (90)	明石 花栗	
加藤 雄三様 (68)	ハル工 塩谷	
舩田 義則様 (84)	秀富 佐見	
景山 邦敏様 (82)	哲夫 (都加賀)	
堀本 マキ工様 (81)	正義 (下赤色)	
田村 コシズ様 (101)	松市 (赤色)	

あこやかに

12月届出分

新生児	届出人	地区
田中 美羽ちゃん	栄史 (上赤色)	
三上 大空ちゃん	悟史 (下赤色)	
白石 遥聖ちゃん	優治 (花栗)	

今月の表紙

一月一日、志々公民館と頓原公民館では、毎年恒例の「元旦マラソン」を開催、地域の方や帰省した地元出身者が参加されました。

この日は、年末の大雪を感じさせないような清々しい青空が広がり、参加された皆さんは、気持ち良さそうにマラソンを楽しまれました。「一年の計は元旦にあり！」マラソンによる爽やかな汗と温かい交流で、皆さんは最高のスタートを切る事ができたのではないしょうか。